11月6日の急落相場はセリングクライマックスか？

01 セリングクライマックスの特徴と判断の目安

○ 急落局面の最終局面

○ 時価総額の1%程度

- 急落の最終局面で出来高が膨らむ状況を指すが、明確な定義は確立されていない
- 指数のリバランスでも出来高は増加するため、値幅と売買の膨らみを併せて見る

02 売買が増える理由

- 急落に伴う損切り
- 追い証に伴う売却
- 空売りの利益確定による買い戻し
- 自律反発を狙う買い

03 直近で急落した3日の比較

東証プライム市場

	2024/8/5	2025/4/7	2026/11/6
売買高	41億株	37億株	43億株
売買代金	7.9兆円	6.9兆円	12.4兆円
時価総額	770兆円	789兆円	1,220兆円
代金÷時価総額	**約1.03%**	**約0.87%**	**約1.02%**